

平成15年度から17年度のまちづくり

# 「津山いきいきプラン21」 後期実施計画ができました



市では、まちづくりを総合的・計画的に進めるため、平成8年に「人間尊重のまちづくり」「自然と共生するまちづくり」「住民主体のまちづくり」を柱とする「津山いきいきプラン21（津山市第3次総合計画）」を策定し、取り組みを進めてきました。

後期実施計画は、平成15年度から「いきいきプラン21」の最終年度にあたる平成17年度までの事業計画で、3年間で予定する主要事業を取りまとめたものです。

この計画では、「活きるまちづくり」「創るまちづくり」「育てるまちづくり」「歩むまちづくり」の4つを重点目標としています。3年間の総事業費は約185億円で、おもな事業は次のとおりです。

色文字は新規事業です

## 実施計画の内容

### 活きるまちづくり

少子高齢化社会への対応として、だれもが住み慣れた地域で安心して生涯を送れるように、保健・福祉・医療が一体となったまちづくりに取り組めます。

また、行政の福祉施策と地域の相互扶助により、ぬくもりのある地域社会の中で安心して暮らせる生活重視型のまちづくりをめざします。

### 健康づくり対策

「健康つやま21」計画に基づく健康づくりの推進、健康と福祉のまちづくり支部推進協議会の活動支援

### 児童福祉対策

**乳幼児医療費給付対象年齢の段階的な拡大**、一時・休日・病後児保育などの充実、放課後児童クラブの充実、仕事と育児の両立を支援するファミリー・サポート・センターの運営



### 高齢者福祉対策

介護老人・介護者の日常生活支援のための住宅改造助成、高齢者保健福祉計画による配食サービスなどの各種在宅支援、転倒予防教室、介護保険事業

### 障害者福祉対策

障害者生活支援センターによる在宅福祉の支援、障害児に対する通園による早期の指導と保護者への子育て支援

### 創るまちづくり

再使用や再資源化などによりごみの減量化を推進し、環境にやさしい循環型社会の構築や、利用者の視点に立った都市基盤の整備により快適な生活空間の創造に努め、人と自然の共生社会の実現をめざします。

また、風水害・地震・火災などへの防災対策の充実を図ることにより、市民が安全で安心して生活できる災害に強いまちづくりをめざします。

### 資源循環型社会の構築

ごみの減量・リサイクルの推進と「くるくる」の運営、衛生処理組合の基

幹施設の改修、ISO1400

1 推進による環

境保全の推進、

合併処理浄化槽

の補助基数の拡

大と設置補助金

の上乗せなどに

よる汚水処理の

推進

廃棄物処理対策

新廃棄物処理施設建設事業（環

境影響評価、基本設計など）、

一般廃棄物最終処分場の雨水

対策、焼却灰・不燃ごみの市

外への搬出、廃棄物処理施設

の跡地対策



## 消防防災対策

津山圏域消防組合消防本部訓練塔の建設、消防団施設・装備の整備、自主防災組織の支援・育成、**公共施設耐震診断の研究、河川監視カメラの設置による情報収集と提供**

## 都市基盤の整備

**地方特定道路整備**（林田小学校東側市道の拡幅など）、緊急地方道路整備（新天神橋の新設に向けた護岸工事）、街路事業（総社・川崎線、大谷・一宮線）、河川改修事業（逆川）

## 人にやさしいまちづくり

中央地区の歩道拡幅・切り下げなどによるバリアフリー化  
人にやさしいまちづくり条例に沿った公共施設のバリアフリー化

## 育てるまちづくり

魅力と活力のあるいきいきとした地域づくりを進めるためには、これまで地域で培われてきた資源を活性化させるとともに、埋もれた資源を発掘することが重要であり、そのための活動を支える人材が必要です。

津山の歴史と文化を継承・創造するため、幼児期から高齢期に至るさまざまな場面での教育・スポーツ・芸術・文化などの活動を、地域づくりを支える生涯

学習活動として位置付け、個人の感性を活かした人材の育成をめざします。

## 教育の充実

林田小学校の校舎・屋体の改築、学校給食の食器をアルミト製から強化磁器へ改善、外国人英語指導助手の配置による国際理解推進教育、教育相談活動の充実、青少年育成センターなどの活動支援、図書館の蔵書の充実

## スポーツの振興

おかやま国体の開催準備（市民啓発、競技力向上、リハール大会・本大会の開催）、**津山東武道館の建設**、津山国際交流車いす駅伝競走大会の開催

## 芸術文化の振興

津山城築城400年記念事業 **全国城下町シンポジウムの開催支援、世界地方都市十字路会議の開催**、備中櫓の復元整備



美作国分寺  
跡史跡整備  
（国指定の史跡申請など）、**衆楽園保存管理計画・整備基本計画の策定**、第6回津山国際総合音楽祭の開催

## 生涯学習の振興

各種講座の開設などによる生涯学習の振興、**城西公民館の建設**

## 歩むまちづくり

津山の活力を維持向上させるためには、地域産業の活性化が不可欠です。中心商店街の活性化による商業振興や豊かな自然と文化を活用した観光施策の充実、観光情報の発信に努めます。

また、国土を保全し山林や里山を守り、安全な農産物を提供するため、生産基盤の整備や販路拡大、付加価値の高い農産物の生産に取り組みます。

さらに、各種情報化の推進や市民参加の機会を設け、市民の意欲や活動が反映される地域づくりをめざします。

## 農林業の振興



県営ほ場整備事業による堀地区の区画整理、中部台地区の基幹農道の整備、歩道新設や路面改良などによる農道環境整備、老朽化ため池の漏水対策による農業用水の安定確保、**地域材を利用した木造住宅建築促進と間伐材搬出促進による林業振興、ピオーネ特産化のための生産拡大支援**

**商業・工業・観光の振興**  
中心商店街の環境整備、第8回産業展の開催支援、観光宣伝や物産展の開催、**観光大使などによる観光情報の発信**

**交通対策**  
市内循環バスなど生活バス路線の維持

**情報化の推進**  
ケーブルテレビのエリアを市内全域へ拡大、**市役所庁内LAN（機構内情報通信網）を活用した電子決裁システム**の検討、**庁内LANのインターネットへの接続、インターネットによる申請・届け出システム導入の検討、電子入札導入に向けた検討**、戸籍情報の電算化、津山郷土博物館・津山洋学資料館などの歴史的資料のデータベース化

後期実施計画についてのお問い合わせは、市企画室 32  
2027へついで。